

授業科目	現代日本経済論 - マクロ経済学とその応用 -		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	三木田 辰兵		
実施日・時間	4月21日(土) 13:00~14:30		
	5月5日(土) 13:00~16:10		
	5月19日(土) 13:00~16:10		
	6月2日(土) 13:00~16:10		
	6月16日(土) 13:00~16:10		
	6月30日(土) 13:00~16:10		
	7月14日(土) 13:00~16:10		
	7月28日(土) 13:00~16:10		
【講義内容】			
<p>マクロ経済学の基礎的な考え方をいながら、最近の日本経済をさまざまな観点から考察する。基礎的な理論とその日本経済への適用を中心とした。</p> <p>下記の「日本経済入門」と「マクロ経済学」を準教科書として用いるが、他にも適切な文献を随時使用する。</p> <p>講義する主要なテーマは以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マクロ経済学のとらえ方 2. 経済データ(国民経済計算)で見る日本経済の姿 3. 景気はなぜ変動するのか 4. 金融・財政政策について 5. 物価変動、資産価格、バブルの発生とデフレ問題 6. 労働市場の機能と失業問題 7. 円レートの変動と日本経済 			
【テキスト・教材】			
<p>準教科書として以下を用いるが、他の文献をも随時使いたい。</p> <p>三橋規宏他著「ゼミナール：日本経済入門」2003年、日本経済新聞社</p> <p>小峰隆夫著「最新：日本経済入門」2002年、日本評論社</p> <p>伊藤元重著「マクロ経済学」2002年、日本評論社</p>			
【事前学習】			
<p>講義の最初の日に受講者と学習の方法について話し合いたい。</p> <p>教材についてはできる限りコピーして配布したい。</p>			